

12月14日に解散総選挙があり天候の悪さもありませんでしたが投票率が52%という低さでした。特に若い人が選挙に行かないのは、最終的には自分たちの運命にふりかかってくるのだという危機感が薄いのだろう。

選挙に行こう



堅石 西村 西村 西村 西村 西村

一つ提案したいのは、投票できる年齢を18歳に引き下げることを検討してはどうでしょうか。高校生や中学生の関心も高まり選挙が身近なものとなり投票率が上がると思います。

今回の選挙で立ち合い人をしました。あらためて感じたことは、選挙の公正さ開票の正確さなど、どれも徹底していることでした。

4月になると地方議会の選挙があります。ひとり一票はとても重いものです。期日前投票があります。インターネットを活用して候補者を知ることが出来ます。ぜひ投票に行きましょう。

市民の声

ボランティア活動をしてられる先輩方の姿を見て、60歳を過ぎてから仲間に入れていただきました。周り番の役員という事で、今年度は市内外のボランティアの皆さんとの交流も多く経験させていたれています。役員という立場になりませんが、大変だなあと思う事もありますが、先輩方の願いや御苦労があり、今の存続があるのだと実感しております。行動を起こす前は、大変だな、できるかな等不安や心配な思いが過りますが、終えて戻りますと、こんな話を聞く事ができたとか、こんな経験ができ嬉しかった等、心癒されて一日を終えられる事がしばしばです。



郷原 塩澤 塩澤 塩澤 塩澤 塩澤

人生勉強修行中の私。ウエルカムと広い心で受け入れて下さる先輩方の人生経験から滲み出される暖かさを私も目指して見習いたいと思っています。

※配食サービスで写真の手作り羊をプレゼントしました。

市議会レポート

議員研修会を開催しました

平成26年11月28日
会場 市役所4階第一委員会室

講演

公職選挙法における寄附の制限などについて

今回の議員研修会、公職選挙法における寄附の制限について、選挙管理委員会事務局長・細田茂実氏を講師に招き、研修を受けました。

寄附とは、「金銭、物品その他の財産上の利益の供与又は交付、その供与又は交付の約束で党費、会費その他債務の履行としてなされるもの以外のもの」と定義されています。具体的には、選挙区内の方への、お中元、お歳暮、入学祝、結婚祝、お祭りの寄附、饂飩、花輪、酒類等を贈ること

とができません。その相手は有権者に限らず、未成年者や社会福祉施設、市町村に対する寄附もできません。また、公職の者に対して、寄附を勧誘し、又は要求をすることは禁止されています。なお、相手に不安を抱かせるような方法で、寄附の勧誘や要求をすると処罰されます。

【例】「地区の大会や祝賀会の寸志や記念品・カップ」「葬式や披露宴の代理出席者から香典や祝儀の供与」「公職者が喪主の葬儀の会葬御礼の新聞広告」「公職者が氏子である寺（選挙区内）の社殿や本堂の修復への寄附」等



3月定例会の予定

2月24日	開会日
3月3日	一般質問
4日	
5日	
6日	委員会審査
9日	
10日	
11日	
12日	
13日	
20日	

会議の日程は変更になる場合があります。

本会議を生中継しています！
テレビ松本ケーブルテレビの「塩尻市行政チャンネル(J706)」で市議会本会議の生中継を行っています。本会議開催の一週間後に録画放送も行っていきます。また、市議会ホームページでもインターネットによる生中継・録画放映を行っています。ぜひご覧ください。

議会あれこれ

◆ 今回の議員定数削減と報酬増はセットで、しかも市長と賛成する議員が進められてしまい議員全員による議論は一度も行われなかった。市民不在で報酬等審議会答申からもかけ離れた報酬増と政務活動費廃止の内容に市民から理解していただけるだろうか。

◆ 12月議会の質問や答弁で多く使われ印象に残った言葉は、人口減少社会、循環型社会、シティプロモーション、地方の活性化、議員定数削減、政務活動費廃止等で、時代の変化を感じる。議会会期中に衆院選も終わり、一強体制も続くが、最低投票率は課題。

◆ 定数削減が議員提案されたが、質疑に対する答弁で暫時休憩をはさんでかなりの時間が経過した。あまりの長い休憩に議場はさすがにざわついた。

定数削減に説得力がないといふことが。

議会基本条例推進委員会 広報部会

- ◎ 鈴木 明子 ○ 宮田 伸子
- ◎ 五味 東条 ○ 横沢 英一
- ◎ 山口 恵子 ○ 古畑 秀夫
- ◎ 永井 泰仁

◎ 部会長 ○ 副部会長